

【特 長】

- ◎高い立ち上がり強度が得られる。
- ◎砂型の寸法精度がすぐれ、鋳物の精度が上る。
- ◎注湯後の砂落しが容易である。
- ◎混練砂は流動性にすぐれている。
- ◎造型は容易であり、造型工数が節減できる。
- ◎環境面を配慮して鋳込時のガス発生量が少ない。
- ◎砂の回収は95%以上可能である。

【使用 方法】

- 使用珪砂**は乾燥した砂を使用して下さい。
- 砂の混練順序**は硬化触媒と砂を混練後にXfuranを添加して混練して下さい。
- Xfuranの添加量**は砂の粒度、必要な砂型強度等により決定して下さい。Xfuranの添加量が増加するに
したがって砂型の強度も高くなります。
- 硬化触媒の添加量**は必要な可使時間の長短によって決定してください。硬化触媒の添加量が少ないと
可使時間が長くなり、逆に添加量が多くなると可使時間が短くなり、また強度発現が速くなります。
なお、添加量の適正範囲はXfuranに対して30~50%（重量比）であり、この範囲内にて適正な可使時間
のコントロールができない場合は硬化触媒の種類を変えて使用して下さい。
- 混練時間**は十分混合されるのに要する最少時間がもっとも理想的です。
- 造型**は流動性がすぐれているため軽いつき固めで十分です。熱容量の大きい個所は十分つき固めが必要
です。（コーナー一部、目差し、焼着しやすい部分）
- 塗型**を行なう場合は砂型が完全に硬化してから行って下さい。
水性でもアルコール性でも使用可能です。
なおご使用にあたってはさらに詳細な資料を用意しておりますので、ご一報賜ればお届けいたします。

【荷 姿】

容器 項目	石油缶	アトロン缶又は ラミネート缶	ドラム	ケミドラム	コンテナ	タンクローリー
樹 脂	20kg	————	240kg	————	1,200kg(1.2t)	10,000kg(10t)
硬 化 触 媒	————	20kg	————	200kg	1,000kg(1t)	————